

【質問】ウリス錠 0.1mg・ウリス OD 錠 0.1 mgの特性は？

【回答】ウリス錠 0.1mg・ウリス OD 錠 0.1 mgの製品特性は以下の通りです。

- (1) 1回 0.1mg 1日2回の投与で、過活動膀胱における尿意切迫感、頻尿、切迫性尿失禁を改善します。また1回 0.1mg 1日2回の投与で効果が不十分な場合は、1回 0.2mg 1日0.4mgの増量投与で改善効果が認められています。
- (2) 唾液腺に比べ、膀胱に選択的な作用を示します。(ラット)
- (3) ムスカリン受容体サブタイプの M_3 及び M_1 受容体に対して選択的に作用し、膀胱平滑筋収縮抑制作用とアセチルコリン遊離抑制作用を示します。(in vitro)
- (4) 水なしでも服用可能な OD 錠(口腔内崩壊錠)もあります。
- (5) 重大な副作用として急性緑内障(0.06%)、尿閉、肝機能障害、麻痺性イレウス、幻覚・せん妄、QT 延長、心室性頻拍があらわれることがあります。主な副作用は、口渇・口内乾燥(33.1%)、便秘(5%以上)等でした。

出典：インタビューフォーム